

# 農業農村工学会誌 第83巻第1号

## 目次

ページ	
巻頭	新年のごあいさつ 森井俊広
1	展望 農業農村工学のさらなる国際展開に向けて 松野 裕
3~30	小特集 国際的な研究協力とその波及効果
3	国際的学術活動の経験・成果の共有化 後藤 章
7	テキサス水環境プロジェクトから「地域資源循環型社会」へ 森 也寸志・宗村広昭・ジューン・ウォルフ・野中資博
11	リサイクル資材を用いた節水灌漑技術の開発と海外への展開 井上光弘
15	国際水管理研究所における日本拠出プロジェクトの概要 稲田善秋
19	農業農村開発分野における国際協力の現状と今後の展望 入山 優
23	農村工学研究所における国際的な連携・協力とそのあり方 増本隆夫
27	国際農林水産業研究センターにおける長期招へい研究事業 藤本直也・岡 直子・佐藤隆洋・須藤エルピラ
31~38	報文
31	農地基盤整備における有機質資材の長期炭素残存率の推計 佐藤俊典
35	農業用水の放射性Csのリアルタイム予測と水管理への展開 申 文浩・久保田富次郎・濱田康治・人見忠良
39	レポート メコン河委員会 (MRC) の社会経済・作物生産モデリング 南 格
44~55	技術レポート
44	北海道支部：十勝管内音更町の畑地灌漑導入による農業経営シミュレーション 南部雄二・赤塚脩介・高橋英明
46	東北支部：簡易手法によるため池堤体の安定性評価 工藤俊一・藤森大介
48	関東支部：アジア開発途上国における傾斜土槽法 (SSCM) 技術紹介の取組み 宮下武士・生地正人
50	京都支部：鴉山水路における隧道の改修事例 後藤裕治・保田勝巳
52	中国四国支部：児島湖水位情報の発信 宮本隆士
54	九州沖縄支部：塩ビ管パイプラインにおける軟弱地盤への対応と耐震見解 井手照公
56	小講座 国際農業研究協議グループ (CGIAR) 山岡和純
57~79	コミュニティ・サロン
58	私のビジョン Go Abroad! 大澤和敏
61	スクール便り 27年目を迎えた緑地土木科 —広島県立西条農業高等学校 緑地土木科 垣 幸宏
63	委員会報告 表紙写真の選考を終えて 学会誌表紙小委員会・柳本尚規
66	Cover History 大迫ダム—頼りがいのある力強い大きな背中— —表紙写真由来— —奈良県川上村— 和田清男
68	国際会議・国際交流 PAWEES 2014 国際集会報告 粟生田忠雄
70	通信教育 技術者継続教育機構 第112回通信教育問題
73	学会ニュース
81	インフォメーション・コーナー

大迫ダム (和田清男)

量感! ヴォリューム! じつに豊かな存在感。これを撮った人が「頼りがいのある力強い大きな背中」と副題を添えている。<力強い><大きな>と二重に強調しているのだが、たしかに生き物の意思や呼吸を想像させる。このダムのミッションを巧まずして教えてくれるなんとも風通しの良い写真である。

「紀ノ川」上流の村の素封家に生まれた女性が川を下って舟で嫁入りするところから始まり、その娘、孫と三代に続く女性たちの生涯



2015  
VOL-83

公益社団法人 農業農村工学会

1

WATER,  
LAND AND  
ENVIRONMENTAL  
ENGINEERING

**Feature Section** : International Research Cooperation and Spreading Effects  
Sharing of Experiences and Results of International Academic Activities

*GOTO Akira*.....3

Challenges to Establishing Environmental Resource Recycling Society after Texas  
Water Environment Project

*MORI Yasushi, SOMURA Hiroaki, June Wolfe III and NONAKA Tsuguhiko*.....7

Development of Water-saving Irrigation Technology Using Recycled Materials and  
Spreading to Overseas Countries

*INOUE Mitsuhiro*.....11

Outline of Japan Funded Research Project at International Water Management Institute

*INADA Yoshiaki*.....15

The State and Overview of International Cooperation in the Field of Rural Development

*IRIYAMA Suguru*.....19

International Cooperation and Collaboration in National Institute for Rural Engineering  
(NIRE) and Its Perspectives in the Future

*MASUMOTO Takao*.....23

Outline and Prospect of JIRCAS Visiting Research Fellowship Program

*FUJIMOTO Naoya, OKA Naoko, SATO Takahiro and SUTO Elvira*.....27

**Papers**

Estimation of Long-term Carbon Storage Rates of Organic Materials on Agricultural  
Production Base Development

*SATO Toshinori*.....31

Deployment to Water Management and Real-time Projection of Radioactive Cesium  
in Agricultural Water

*SHIN Moono, KUBOTA Tomijiro, HAMADA Koji and HITOMI Tadayoshi*.....35

**Report**

Model Application to Crop Production and Socio-economic Affairs by the Mekong  
River Commission

*MINAMI Itaru*.....39

**Technical Reports**

Farming Simulation by the Field Irrigation in Otofuke Area

*NAMBU Yuji, AKATSUKA Shusuke and TAKAHASHI Hideaki*.....44

Stability Evaluation of the Irrigation Pond Embankment by the Simplified Procedure

*KUDOU Shunichi and FUJIMORI Daisuke*.....46

Technical Introduction of Slanted Soil Chamber Method (SSCM) for Asian Developing  
Countries

*MIYASHITA Takeshi and KIJI Masato*.....48

Repair of a Tunnel in Karasuyama Channel

*GOTO Yuji and YASUDA Katsumi*.....50

Dissemination of Information on Water Levels in Lake Kojima

*MIYAMOTO Takashi*.....52

The Correspondence and the Earthquake-proof View to Poor Subsoil in a Vinyl Chloride  
Pipe

*IDE Akihiro*.....54

**Technical Word**

CGIAR : Consultative Group on International Agricultural Research

*YAMAOKA Kazumi*.....56

を物語って、映画化もされた有吉佐和子の名作の基調となった紀の川(吉野川)である。大台ヶ原から発してとうとうと流れている姿と、大洪水に荒れ狂う姿が、いまでも私の記憶に焼きついている。

一方で穀倉地帯でありながら渇水に悩む山を越えた奈良盆地は紀の川(吉野川)の豊かな水量を何とか引き込めないと、そこに確執の歴史があった川だ。その末にできた写真のダムは、戦後の食糧事情への対策としてつくられた灌漑、上水道と発電の多目的ダム。

この写真の量感を見ているだけで、ダムにまつわる物語が見るもののなかにさまざまにつくられてゆくのではないかと思う。シンプルにして饒舌な写真の好例。  
(講評 東京造形大学名誉教授 柳本尚規)